

洪 恵子 先生

先生のプロフィール

【出身地】

東京都

【専攻】

国際法

【近年(2~3年)の担当科目】

国際法総論A・B、International Law（国際教育科目）など

【コロナ後に行きたい場所(国内でも外国でも)】

ベルギー



インタビューの内容

★研究内容について

国際刑事法・国際法上の犯罪などや ICC(国際刑事裁判所)などの問題を研究しています。また 2018 年から去年の 1 月まで国連の人種差別撤廃委員会として活動しました。人権問題についても研究を進めています。

★国際法の魅力

国際関係に関する学問分野の中で、国際法学は歴史があり、複雑な国際関係を理解するために重要であり、また国際紛争解決するための手がかりを提供してくれるところ。

★ゼミの特徴

基本的にマイペース、テーマは主に学生の自由で、学生の関心を尊重します。

★先生の学生時代の話

学生時代は研究者になろうとは思っていなかったのですが、自分の関心がある授業などを熱心に勉強していました。

国際交流をするサークル活動や、留学生のホストファミリーになったりしていました。

国際関係を勉強したいと思ったのは高校生あたりからです。

★先生が思う学生時代に経験すべきこと

大学時代は好きなこと、好きな勉強をたくさんするべき。幅広い友達付き合いや色々な人との出会いや交流を大切に。

★ゼミを通してどういう学びを得て欲しいか

何が事実なのかに関心を持つようになって欲しい。玉石混交の情報化社会の中で、何が本当かを見極める力をつけてほしい。

★先生のおすすめの本

- ・遠藤周作の作品
- ・海からの贈物（アン・モロウ・リンドバーグ著）
- ・須賀敦子さんのエッセイ

★今までの活動の中で心に残った体験や大変だったこと

- ・大学教員は講義やゼミなどの教育のほかに、研究者として専門分野に関する論文を書くことが重要ですが、何度書いても、いつも大変だと感じます。
- ・国連での活動には充実感がありましたが、他方で大変だったのは、スイスで会議が行われるために、年に3回、日本とスイスを往復し、ホテル住まいをしながら仕事をするので、とても体力が必要であったこと。

★ アドバンスト 洪 ゼミの実態！（2022年度ゼミ生2名）

★ 洪 先生のトリセツ

とても熱心に学生に向き合ってください先生です！国際法についてはもちろん、個人的な相談にも気さくに応じてくださいます。
また、国連人種差別撤廃委員会の委員にも選ばれた方で、難民審査の参与員もされているので、国際法や世界情勢についてとても詳しく、学生からの質問に丁寧に答えてくださいます。

日々や休暇中の課題

活動内容

【日々の準備、課題】

春学期は1冊の本を章ごとに要約して授業で発表し、秋学期は自分で選んだ国際法のテーマについて発表しました。今年は2名だったので隔週で発表がありましたが、人数によって発表の方式は変わるかもしれません。

【長期休暇課題】

2000字程度のレポート
(発表で取り上げた国際法上のテーマ)

洪ゼミでは、身近な国際問題や、普通に生きていては触れることのない国際問題まで扱われるので、国際法や国際問題に関心がある方におすすめのゼミです。
ゼミでは意見や質問が常に飛び交っていて、先生もそれに丁寧に答えてくださいます。
国際法を学ぶとニュースを見る目が変わります！